

宝塚市議会オンライン議会報告会

令和3年第3回（9月）定例会

産業建設常任委員会報告

報告者：産業建設常任委員会委員 くわはら 健三郎

審査議案

- 議案第92号 令和2年度宝塚市水道事業会計決算認定について
- 議案第93号 令和2年度宝塚市下水道事業会計決算認定について
- 議案第97号 工事請負契約(土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)対策工事(その1))の変更について
- 議案第100号 公の施設(宝塚市立武田尾駅前駐車場及び宝塚市立宝塚駅前駐車場並びに宝塚市立自転車等駐車場)の指定管理者の指定について
- 議案第101号 市道路線の認定及び認定変更について
- 議案第102号 市道路線の認定について
- 議案第103号 市道路線の認定について
- 議案第104号 市道路線の認定変更について

以上 8 議案

上水道

上水道は水道の使用料金で全ての経費を賄う必要があります。

収益的収支(水の販売に関するもの)

収入総額	44億3,897万9,565円
支出総額	45億9,606万9,032円
差し引き	▲1億5,708万9,467円
当年度純利益 (消費税など経理処理後)	▲2億9,093万285円

資本的収支(水を届ける施設・管路など)

収入総額	19億1,100万9,225円
支出総額	25億1,822万483円
差し引き	▲6億721万1,258円

◆赤字の主な原因◆

新型コロナウイルス感染症による、市民の方々の負担軽減のため、水道料金の基本料金4カ月の減免を行いました。

(▲4億4,533万円)

受水を受けている兵庫県営水道からは3か月の受水費の免除があり残りを新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金で不足分を清算すべきでしたが減免の見通しが甘く、差し引き▲4,258万円は水道単体での減免となりました。

また給水原価が供給単価を上回っていることも赤字の原因です。

※資本的収支で生じた資金不足は、損益勘定留保資金(減価償却費などの経理上の資金)などで補填しました。

阪神間の料金比較

単位:円(税込)

	尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	川西市	三田市	猪名川町	宝塚市
水道料金	5,104	5,819	5,566	5,104	6,380	6,050	6,380	5,280
下水道 使用料	3,429	3,555	2,970	3,454	4,290	3,234	3,960	3,696

※令和3年9月1日現在。口径20mm・水量40㎡の金額を基準となる2か月で表にしています。

給水原価と供給単価(1㎡あたり)

	令和2年度	令和元年度
給水原価	165.2円/㎡	175.3円/㎡
供給単価	131.0円/㎡	152.3円/㎡
差引	▲34.2円/㎡	▲23.0円/㎡

◆今後の課題と対策◆

今後は経営戦略の経営健全化の取り組みを着実に実行すること、また配水池や加圧所の統廃合などや管路の口径を200ミリから150、100ミリとサイズをダウンすることなど具体的なダウンサイジングの実施が求められます。

下水道

下水道のうち「汚水は使用者の使用料金」「雨水は市の負担」で経費を賄うこととなっています。

収益的収支(下水処理に係る料金など)

収入総額	43億9,953万3,883円
支出総額	41億3,033万4,626円
差し引き	2億6,919万9,257円
当年度純利益 (消費税など経理処理後)	2億3,967万5,118円

資本的収支(下水処理のための施設・管路など)

収入総額	10億4,451万3,906円
支出総額	31億1,244万2,099円
差し引き	▲20億6,792万8,193円

※資本的収支で生じた資金不足は、損益勘定留保資金(減価償却費などの経理上の資金)などで補填しました。

汚水処理原価と下水道使用料単価(1m³あたり)

	令和2年度	令和元年度
汚水処理原価	108.4円/m ³	112.1円/m ³
下水道使用料単価	87.1円/m ³	97.2円/m ³
差引	▲21.3円/m ³	▲14.9円/m ³

◆黒字の主な原因◆

1990年代初めにかけて下水道整備を集中的に行なった際に借り入れた企業債償還のため市から補助金の繰り入れを行なっています。下水道も新型コロナウイルス感染症対策として基本料金の4カ月減免(▲2億1,945万円)を行いました。令和2年度は6億2,637万円の繰り入れにより黒字となっています。令和3年度は収支均衡まで繰り入れの見直しが行われます。

◆今後の課題と対策◆

企業債償還金(25億2,000万円)が経営を圧迫し資金不足に陥っています。そのため水道事業会計からの借り入れと市から補助金の繰り入れが一定額受け取れています。見直しが行われると更なる企業債の借り入れで事業を進めていかないといけなくなり償還金も増えより資金不足がひどくなります。

また下水道においても汚水処理原価と下水道使用料単価が逆転状況になっています。

※上水道・下水道ともに事業の在り方などを現在上下水道審議会において審議中

議案第97号 土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)対策工事

議案の概要：

特別警戒区域に指定されている中山台1丁目の急傾斜地における工事について近接家屋の安全確保のための仮設防護柵の設置などの必要が生じたため契約金額を2,055万円余増額しようとするもの

主な質疑と回答：

1.作業効率の向上と工期短縮を目的に増額補正がされているが、

効率が上がるのであれば費用は削減されるのではないか？

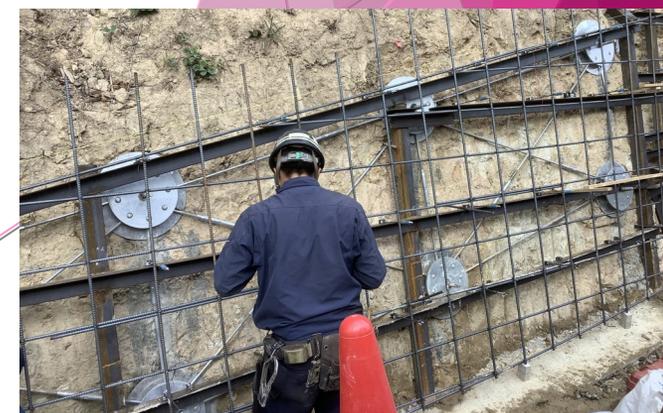
(答) 2か月以上遅延のおそれが出たため、樹木の伐採や通行止めをすることで工期を短縮し、**1日でも早く地域の安全・安心の確保を図る。**

2.計画当初の見通しが甘いのではないか？

(答) これほど大規模な山の工事は市としても初めてであり、急傾斜地の工事は残り4か所あるが、**今回の反省を踏まえながら施工計画に当たっていく。**

3.土砂災害特別警戒区域(レッド区域)に指定されている箇所の工事だが、この工事によりレッド区域の指定から外れ、イエロー区域となる認識でよいか？

(答) **レッド区域の指定は解除**されるが、イエロー区域は一定の高低差、角度がある斜面地に機械的に指定されるためイエロー区域のままである。



議案 第100号 市立(武田尾・宝塚)駅前駐車場・自転車等駐車場の指定管理者の指定

議案の概要：

令和4年4月から令和9年3月までの指定管理者としてミディ総合管理・宝塚市シルバー人材センター共同事業体を指定しようとするもの

主な質疑と回答：

1. 選定委員の配点に大きなばらつきがあることについて、

今後、**指定管理応募者の評価の方法について工夫が必要**では？

(答)適正な審査を行うため選定委員会内で各委員の点数を開示、採点における**認識のずれがないか確認した上で点数を修正する機会を設けた**。今後の指定管理者の選定に当たって最も客観的に審査する方法を調査研究していきたい。

2. **市民サービス低下を防ぐための取組は？**

(答)指定管理者に任せきりにせず、市としても指導をしていく。

年1回モニタリング調査をするなど向上策を協議していく。

3. 定期更新機の増設について、事業者からの提案や市からの依頼等はあったか？

(答)市は特に考えていない。事業者からの提案では現行2か所の継続設置。



審査議案

- 議案第92号 令和2年度宝塚市水道事業会計決算認定について
- 議案第93号 令和2年度宝塚市下水道事業会計決算認定について
- 議案第97号 工事請負契約(土砂災害特別警戒区域(急傾斜地)対策工事(その1))の変更について
- 議案第100号 公の施設(宝塚市立武田尾駅前駐車場及び宝塚市立宝塚駅前駐車場並びに宝塚市立自転車等駐車場)の指定管理者の指定について
- 議案第101号 市道路線の認定及び認定変更について
- 議案第102号 市道路線の認定について
- 議案第103号 市道路線の認定について
- 議案第104号 市道路線の認定変更について

8議案とも全員一致で可決(認定)

報告は以上です。
ありがとうございました。

報告者:くわはら健三郎